

事 業 概 要

(昭 和 5 6 年 度 の ま と め)

京 都 府 立 図 書 館

目 次

1. 沿 革	1
2. 利用状況	4
3. 図書館資料	9
4. 行 事	17
5. 経 費	19
6. 組 織	20
7. 施設の概要	20
8. 利用案内	21

1. 沿 革

- 明治31年 4月 府立京都図書館御苑内創立
館長 三宅五郎三郎就任
- 〃 6月 業務開始
- 33年 夜間開館開始
館長 原田千之助 中道貫一と異動
- 36年 4月 館長 湯浅吉郎就任
- 〃 10月 巡回図書館（貸出文庫）制度開始
- 38年 4月 児童室開設
- 39年 6月 館外貸与規則制定告示
- 〃 11月 新館起工式
- 42年 2月 新館竣工
- 〃 3月 京都府立京都図書館規則告示
- 〃 4月 新館開館
- 大正5年 5月 湯浅吉郎館長 退職
- 〃 10月 北畠貞顕館長に就任
- 8年 1月 本館図書分類目録編纂に着手
- 11年 4月 貸出文庫を増設
- 14年 3月 児童室閉鎖
- 昭和3年 3月 帯出規程告示
- 〃 4月 個人貸出実施
- 〃 6月 和漢図書分類目録 分類表12冊作製
- 9年10月 京都府中央図書館に指定
- 15年11月 北畠貞顕館長退職 内藤乾吉館長に就任
- 16年 5月 児童室復活開室
- 22年 7月 内藤乾吉館長退職 西村精一館長に就任
- 〃 8月 館外貸出廃止
- 23年 4月 児童室を現在室に移転
- 〃 9月 読書ルーム開設（河原町丸善京都店地下）
- 24年 4月 読書相談開始
- 〃 6月 河原町分館開館（河原町丸善京都店地下）
- 25年 2月 伏見分館開館（伏見信用金庫2階）
- 〃 3月 巡回図書館（貸出文庫）廃止
- 〃 6月 宮津地方分館開館（宮津町役場内）
- 〃 7月 綾部地方分館（綾部市立図書館内）及び
峰山地方分館（丹後地方教育局内）に開館

- 昭和25年 8月 学生自由閲覧室新設
- 〃 11月 京都府立図書館設置条例公布(条例第62号)
- 26年 4月 上京分館開館(北区紫郊会館内)
- 〃 9月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
- 〃 10月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
- 〃 11月 本館大閲覧室安全開架式を実施
- 〃 12月 本館新体制で開館
- 27年 6月 本館読書相談係設置
- 〃 7月 園部地方分館(園部町立図書館内)
北桑田地方分館(京北町下中)及び
木津地方分館(旧役場内)開館
- 28年 4月 宮津地方分館市立図書館内に移転
本館 月曜日休館を実施
- 29年 2月 伏見分館新築工事着工
- 〃 7月 木津地方分館(木津小学校内)に移転
伏見分館庁舎竣工移転
- 〃 9月 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30年 6月 峰山地方分館移転(丹波公民館内)
- 〃 9月 青年学級文庫実施
- 31年 5月 上京分館移転(桜谷文庫内)
- 〃 9月 河原町分館閉館
- 32年 6月 中京分館(河原町分館改称)開館(烏丸庁舎内)
- 〃 10月 宮津地方分館移転(労働セツルメント内)
- 35年10月 中京分館館外貸出実施
- 37年 9月 峰山地方分館移転(丹波小学校内)
- 38年 3月 本館読書相談係学生自習閲覧室貸出文庫閉鎖
蔵書の一部を資料館へ搬出
- 〃 5月 木津地方分館移転(町民センター内)
- 〃 7月 綾部地方分館移転(市民センター内)
- 〃 10月 西村精一館長転出(京都府立総合資料館長へ)
相馬利雄館長に就任
- 〃 11月 本館 日曜 土曜午後・夜間を休館
- 〃 12月 児童室 土・日曜休室
- 〃 1月 本館外装改修工事
- 〃 5月 本館夜間土曜午後再開(9時迄)貸出室設置
児童室館外貸出実施土曜日開室

- 昭和39年5月 宮津地方分館移転（宮津市立図書館内）
伏見分館館外貸出実施
- // 7月 市内分館 日曜日休館を実施
- 40年1月 中京分館仮移転（京一商同窓会館）
- // 7月 児童室に母親文庫設置
- // 9月 府教育委員会基本規則一部改正
教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施
- // 11月 中京分館移転（京都府中京庁舎内）
- 41年9月 綾部地方分館閉館
- // 11月 園部地方分館閉館
自動車文庫命名式（蜷川知事「あゆみ号」と命名）
- 42年7月 本館修繕工事
- // 9月 貸出室移転再開
- 44年12月 本館夜間閉館時間（7時）に変更
- 45年8月 相馬利雄館長退職 荒尾利就館長事務取扱 就任・転出
岩崎彰之助館長就任
宮津地方分館 宮津市立図書館内に移転
本館貸出室の図書を閲覧室に統合 第2閲覧室開室 貸出方式をブラウン方式に切替
- 47年4月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明館長就任
- 48年4月 上京分館館外貸出実施
- // 6月 吉川博明館長転出 庄林二三雄館長就任
- 49年4月 庄林二三雄館長退職 宮本英男館長就任
- 50年3月 木津地方分館閉館
身体障害者用 便所・スロープ新設
宮本英男館長退職
- // 4月 布村忠雄館長就任
- // 5月 本館（閲覧室・中央カウンター・本館新聞雑誌室開設）内装工事
本館閲覧室を完全開架式に切替
- 51年4月 本館閲覧用目録作成に着手
- // 5月 上京分館閉館（51.5.8）
- // 7月 児童室改修工事
- 52年3月 本館改修工事（外装・屋根葺替・玄関・防災設備）
- // 3月 本館閲覧用目録整備完了
- 53年3月 本館書庫の改修工事
- 54年4月 国会図書館からの図書貸出制度発足

- 昭和54年 4月 本館自習室を閉鎖
 " 7月 本館・伏見分館の冷暖房工事完了
 " 8月 北桑田地方分館仮移転(京北農業協同組合弓削支所内)
 " 11月 自動車文庫「あゆみ号」の更新
 " 11月 「専門情報機関要覧」刊行(京都府立図書館編)
 55年 3月 北桑田地方分館閉館(55.3.31付)
 " 4月 布村忠雄館長転出 長谷川啓司館長就任
 " 4月 峰山地方分館峰山町中央公民館内に移転
 56年 4月 長谷川啓司館長転出、浜辺一彦館長就任
 " 9月 移動図書館用電動集密書架設置
 " 12月 伏見分館改修工事
 57年 4月 伏見分館宿日直を廃止し、警備会社に委託

2. 利用状況

(1) 昭和56年度における本館及び市内2分館の個人貸出による利用状況は次表のとおりである。

個人貸出状況

区分 館名	登録者数	貸出者数	貸出冊数
本館	8,926人 (うち児童 1,677)	43,192人 (うち児童 14,993)	74,574冊 (うち児童 27,633)
伏見分館	5,342 (うち児童 2,576)	47,435 (うち児童 21,175)	85,426 (うち児童 41,759)
中京分館	965	11,409	21,573
計	15,233 (うち児童 4,253)	102,036 (うち児童 36,168)	181,573 (うち児童 69,392)

一日館外貸出利用状況

区分 館名	開館日数	一日平均貸出者数	一日平均貸出冊数
本館	275日 (児童室 275日)	157人 (うち児童 55)	271冊 (うち児童 100)
伏見分館	271	175	315
中京分館	281	41	77

56年度の本館、2市内分館の全貸出冊数は、181,573冊（うち児童書69,392冊）という状況である。

登録者数においては15,233人（うち児童4,253人）となっている。その登録状況は次表のとおりである。

個人貸出登録状況

館名 \ 区分	一般	学生・生徒	児童	合計
本館	2,077人	5,172人	1,677人	8,926人
伏見分館	1,635	1,131	2,576	5,342
中京分館	663	302	—	965
合計	4,375	6,605	4,253	15,233

一般・児童の登録数は、その図書館の地域社会に対する結びつきを示すバロメーターともいわれている。当館全体では4.21%であり、伏見7.88%、中京分館は6.87%である。

(2) 地方分館は個人貸出し、団体貸出しを中心に読書普及に努めているが、その状況は次のとおりである。

地方分館個人貸出状況

館名 \ 区分	登録者数	貸出者数	貸出冊数
峰山地方分館	557人 (うち児童 389)	3,506人 (うち児童 2,418)	6,351冊 (うち児童 4,199)
宮津地方分館	428 (うち児童 326)	4,427 (うち児童 3,222)	9,956 (うち児童 6,595)
計	985 (うち児童 715)	7,933 (うち児童 5,640)	16,307 (うち児童 10,794)

地方分館団体貸出状況

分館名	貸出団体数	貸出冊数
峰山地方分館	104 団体	1,043 冊 (うち児童 223)
宮津地方分館	50	1,456 (うち児童 927)
計	154	2,499 (うち児童 1,150)

(3) 自動車文庫の利用状況

昭和56年度における自動車文庫は1市12町25駐車場において実施した。

自動車文庫貸出状況

	登録者数	貸出者数	貸出冊数
個人 (内児童)	1,387 (354)	6,321 (1,450)	45,553 (26,598)
団体 (内児童)	18	35	3,563 (2,874)

自動車文庫「あゆみ号」巡回地一覧

巡回地区名	駐車場名	駐 車 場 所	巡回地区名	駐車場名	駐 車 場 所
瑞穂町	橋 爪	瑞穂町役場	宇治田原町 山城町	郷ノ口	田原農協
	水 原	明俊小学校		上 狗	山城町役場
	質 美	質美農協前		棚 倉	町立青年研修所
日吉町	殿 田	日吉町役場	向日市 大山崎町	寺戸北	ニチイ北側駐車場
	胡 麻	滝沢モータース前		下植野	下植野団地集会所
	田 原	日吉解放センター前			
丹波町	須 知	堀田理容店前	和知町	本 庄	林業センター
	下 山	クーンハイ集会所前		下栗野	和知第三小学校下
	豊 田	豊田公民館			
八木町	北屋賀	東部文化センター	京北町 美山町	上 川	国鉄バス駐車場
	神 吉	神吉小学校前		上平屋	西野商会横
三和町	千 束	役場駐車場	加茂町	岡 崎	文化坂横
	上川合	川合集落センター		加 茂	社会福祉センター
	菟 原	菟原農協			

(4) 貸出文庫の利用状況

昭和56年度における貸出文庫は5市1町の家庭文庫・地域文庫の33団体に図書を貸出し、住民の読書運動を援助した。

利用状況は次のとおりである。

登録団体	貸出団体数	貸出冊数
33 団体	48 団体	4,733 冊

登録団体一覧

市町名	団体数	登録団体名
向日市	3	イトーピア子供文庫・上植野東子供文庫・ひまわり文庫
長岡京市	3	西ノ京文庫・滝ノ町子供文庫・泉ヶ丘文庫
大山崎町	2	竹の子文庫・おぐら文庫
宇治市	3	西小倉地域文庫の会・木幡リス文庫・御蔵山児童文庫
城陽市	4	なかよし文庫・鴻巣台文庫・東広田子供文庫・堀口こども文庫
京都市	18	松ぼっくり文庫・上高野子ども文庫・岩倉三宅町子ども会 修学院子供文庫・一乗寺子ども文庫・新道児童文庫 西野山文庫・西伊達町子ども文庫・さわらび文庫 ファミリーなかよし・右京ノ里文庫・新田町文庫 かどの児童文庫・西陣絵本をよむ会・山の内子供文庫 おにのこ文庫・つくし文庫・樫原子ども文庫
計(5市1町)	33	

(5) へき地等巡回文庫の利用状況

昭和56年度は、5町1村に11配本所を設け巡回文庫サービスを実施した。

利用状況は次のとおりである。

町村名	配本所数	のべ貸出冊数
井手町	2	900 冊
和束町	2	1,000
笠置町	3	1,500
南山城村	2	1,000
八木町	1	600
三和町	1	250
計	11	5,250

(6) 読書相談状況

読書相談は年々利用者が増加し質問内容も幅広く、従って総合資料館や類縁機関との相互協力がますます必要である。

昭和56年度における読書相談件数は次のとおりである。

事項	区分	口頭	電話	文書	計
読書相談件数		331件	444件	78件	853件
1日平均		1.2	1.7	0.3	3.1

(注) 書架案内等は件数に含まれていない。

(7) 複写利用状況

利用人員	複写件数	複写枚数	1日平均 利用人員	1日平均 複写枚数
人 2,137	件 2,973	枚 12,052	人 7.8	枚 44

(8) 相互貸借利用状況

	貸出件数	貸出冊数
国立国会図書館 より貸し出し	19件	38冊
市町村立図書館 へ貸し出し	18件	36冊
その他	1件	1冊

※ 市町村への貸し出しの内訳

八木町	5件	10冊
田辺町	7件	15冊
八幡町	2件	2冊
精華町	2件	3冊
園部町	1件	3冊
宮津市	1件	3冊

「その他」は大阪府立中之島からの特別貸出し

3. 図書館資料

昭和56年度末における図書館資料は次のとおりである。

(1) 図 書

○ 蔵書冊数

区分 館名	昭和56.4. 1 現在 蔵書数	受入冊数	内 容			払出冊数	昭和57.3. 31 現在 蔵書数	備 考
			購 入	寄 贈	その他			
本 館	閲覧整理課	冊 8,249	4,701	2,404	1,144	冊 16	冊 87,508	
	館外奉仕課	43,256	4,073	4,028	8	37	5,842	41,487
伏見分館	17,909	1,622	1,131	479	12	334	19,197	
中京分館	10,035	1,218	843	374	1	188	11,065	
峰山地方分館	6,852	727	727	—	—	—	7,579	
宮津地方分館	6,505	665	665	—	—	1,706	5,464	
計	163,832	16,554	12,095	3,265	1,194	8,086	172,300	

分 類 別

分 類	館 名	5 6					
		本 館				伏見分館	百分比
		閲覧整理課	百分比	館外奉仕課	百分比		
0 総 記		3,487冊	4.0%	493冊	1.2%	655冊	3.4%
1 哲 学 ・ 宗 教		3,219	3.7	791	1.9	572	3.0
2 歴 史 ・ 地 誌		6,799	7.8	1,737	4.2	1,359	7.1
3 社 会 科 学		12,001	13.7	2,867	6.9	1,806	9.4
4 自 然 科 学		5,098	5.8	1,224	3.0	877	4.6
5 工 業		3,735	4.3	1,959	4.8	487	2.5
6 産 業		2,048	2.3	656	1.6	157	0.8
7 芸 術		4,505	5.2	1,591	3.9	657	3.4
8 語 学		1,406	1.6	232	0.6	251	1.3
9 文 学		16,834	19.2	11,704	28.0	7,365	38.4
小 計		59,132	67.6	23,254	56.1	14,186	73.9
児 童 書		14,747	16.8	18,233	43.9	5,011	26.1
そ の 他		13,629	15.6	—	—	—	—
合 計		87,508	100	41,487	100	19,197	100

冊 数

(5 7 . 3 . 3 1 現在)

年 度							
中京分館	百分比	峰山地方 分 館	百分比	宮津地方 分 館	百分比	備 考	
						合 計	百分比
550 ^冊	5.0%	135 ^冊	1.8%	139 ^冊	2.5%	5,459 ^冊	3.2%
492	4.4	192	2.5	85	1.6	5,351	3.1
991	9.0	479	6.3	271	5.0	11,636	6.8
1,545	14.0	764	10.1	385	7.0	19,368	11.2
454	4.1	203	2.7	157	2.9	8,013	4.7
360	3.2	217	2.9	221	4.0	6,979	4.1
186	1.7	130	1.7	114	2.1	3,291	1.9
789	7.1	383	5.1	216	4.0	8,141	4.7
130	1.2	62	0.8	28	0.5	2,109	1.2
5,568	50.3	2,952	38.9	1,379	25.2	45,802	26.6
11,065	100	5,517	72.8	2,995	54.8	116,149	67.4
	—	2,062	27.2	2,469	45.2	42,522	24.7
	—		—		—	13,629	7.9
11,065	100	7,579	100	5,464	100	172,300	100

(2) 逐次刊行物

館名	種別	新聞 (官報)	雑誌	計	備考
本館		14	114	128	
伏見分館		6	27	33	
中京分館		6	28	34	

逐次刊行物一覽

	誌名	出版社	所在			備考
			本館	伏見	中京	
ア	アサヒカメラ	朝日新聞社	○		○	
	アサヒグラフ	〃	○	○		
	アサヒグラフ別冊	〃	○			
	朝日ジャーナル	〃	○		○	
	新しい住いの設計	サンケイ	○			
ウ	海	中央公論社	○		○	
エ	栄養と料理	女子栄養大	○	○		
	エコノミスト	毎日新聞社	○			
	S F マガジン	早川書房	○			
オ	親子読書	岩崎書店	○			
	オール読物	文芸春秋	○	○	○	
	音楽の友	音楽之友社	○		○	
カ	会社四季報	東洋経済新報社	○			
	科学朝日	朝日新聞社	○	○		
	かがくらんど	世界文化社	○			
	かがくのとも	福音館	○	○		
	学校図書館	全国学校図書館協議会	○			
	カメラ毎日	毎日新聞社		○		
	からだの科学	日本評論社	○			
	季刊教育運動	法律文化社	○			
	季刊社会保障研究	東京大学出版会	○			
	季刊中央公論経営問題	中央公論社	○			
キ	キネマ旬報	キネマ旬報社	○		○	
	教育	厚徳社	○			

	誌名	出版社	所在			備考
			本館	伏見	中京	
キ ク ケ コ	京都	白川書院	○	○	○	
	暮らしの設計	中央公論社	○	○		
	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	○	○	○	
	群像	講談社	○		○	
	経済評論	日本評論社	○			
	芸術新潮	新潮社	○	○	○	
	蛭雪時代	旺文社	○			
	月刊京都	美乃美社	○			
	月刊社会教育	国土社	○			
	月刊歴史公論	雄山閣	○			
	月刊労働問題	日本評論社	○			
	言語生活	筑摩書房	○			
	現代のエスプリ	至文堂	○			
	現代の図書館	日本図書館協会	○			
コ	公書研究	岩波書店	○			
	国文学解釈と鑑賞	至文堂	○			
	こどもとしゃかん	東京子ども図書館	○			
	子供の科学	誠文堂新光社	○	○		
	こどものしあわせ	草土文化	○			
	こどものとも	福音館	○	○		
	こどものとも(普及版)	〃	○			
	こどものとも(年少版)	〃	○			
サ シ	サンデー毎日	毎日新聞社	○		○	
	時刻表	日本交通公社	○	○	○	
	時事英語研究	研究社	○			
	自然	中央公論社	○			
	思想	岩波書店	○			
	思想の科学	思想の科学社			○	
	児童心理	金子書房	○			
	社会福祉研究	弘済会	○			
	週刊朝日	朝日新聞社	○	○	○	
	週刊女性自身	光文社			○	
週刊新潮	新潮社	○				

	誌名	出版社	所在			備考
			本館	伏見	中京	
シ	週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	○			
	週刊文芸春秋	文芸春秋			○	
	週刊ベースボール	ベースボールマガジン	○			
	週刊読売	読売		○		
	住宅画報	住宅新報社		○		
	住民と自治	自治体問題研究所	○			
	受験新報	法学書院	○			
	主婦の友	主婦の友社	○	○	○	
	趣味の園芸	日本放送出版協会	○	○		
	ジュリスト	有斐閣	○			
	ジュリスト増刊基本判例解説シリーズ	〃	○			
	ジュリスト増刊総合特集	〃	○			
	ジュリスト増刊法律学の争点シリーズ	〃	○			
	小学一年生	小学館	○			
	〃 二年生	〃	○			
	〃 三年生	〃	○			
	〃 四年生	〃	○			
	〃 五年生	〃	○			
	〃 六年生	〃	○			
	小説新潮	新潮社	○	○	○	
商店界	誠文堂新光社	○				
新潮	新潮社	○				
シリーズ太陽	平凡社	○				
ス	スイングジャーナル	スイングジャーナル社	○			
	世界	岩波書店	○		○	
ソ	装苑	文化出版局	○			
	壮快	マイヘルス社			○	
タ	太陽	平凡社	○	○	○	
	太陽コレクション	〃	○			
	旅	日本交通公社	○	○	○	
チ	中央公論	中央公論社	○	○	○	
テ	テアトロ	テアトロ社	○			
展	展望	筑摩書房	○			

	誌名	出版社	所在			備考
			本館	伏見	中京	
テ	天文ガイド	誠文堂新光社	○			
ト	東洋経済	東洋経済新報社			○	
	都市問題	東京市政調査会	○			
	図書館界	日本図書館研究会	○			
	図書館雑誌	日本図書館協会	○			
	図書館評論	図書館問題研究会	○			
	ドレスメイキング	鎌倉書房			○	
ニ	日本児童文学	盛光社	○			
ハ	母の友	福音館		○		
ヒ	美術手帖	美術出版社	○			
フ	婦人倶楽部	講談社	○			
	婦人公論	中央公論社	○	○	○	
	部落	部落問題研究所	○			
	部落解放	解放出版社	○			
	文学	岩波書店	○			
	文学界	文芸春秋社	○			
	文芸	河出書房	○			
	文芸春秋	文芸春秋社	○	○	○	
ヘ	別冊ジュリスト	有斐閣	○			
	別冊小説新朝	新潮社	○			
	別冊太陽	平凡社	○			
	別冊文芸春秋	文芸春秋社	○			
	別冊山と溪谷	山と溪谷社	○			
ホ	法律時報	日本評論社	○			
マ	毎日グラフ	毎日新聞社	○			
	毎日ライフ	〃		○		
ミ	ミセス	文化出版局	○	○		
	みんなの図書館	図書館問題研究会	○			
ム	無線と実験	誠文堂新光社	○			
モ	モーターファン	三栄書房	○			
ヤ	山と溪谷	山と溪谷社	○			
	ユリイカ	青工社	○			
ラ	洛	洛味社	○			

	誌名	出版社	所在			備考
			本館	伏見	中京	
リ	リボン	集英社	○			
ル	るるぶ	日本交通公社	○			
レ	歴史読本	人物往来社			○	
計			114	27	28	

紙名	所在			備考
	本館	伏見	中京	
朝日新聞	○	○	○	
京都新聞	○	○	○	
サンケイ新聞	○			
日刊工業新聞	○			
日本経済新聞	○	○	○	
スポーツニッポン		○	○	
ディリースポーツ	○			
毎日新聞	○	○	○	
夕刊京都	○			
読売新聞	○	○	○	
朝日小学生新聞	○			
朝日写真ニュース	○			
官報	○			
衆議院会議録	○			
参議院会議録	○			
計	14	6	6	

寄贈逐次刊行物

(昭和55年度から受入れ)

分類区分	タイトル数
図書館関係	51
郷土資料関係	234
地方公共団体関係	10
政府刊行物関係	213
学校紀要関係	100
計	608

4. 行 事

(1) 本館児童室では、子どもと本との出会いを目的に児童図書に関する映画やかみしばいの会を開催した。

○ 映画のつどい

7月15日(水)	「ごんぎつね」	
	「おじいさんと不思議な贈り物」	約 60名
11月4日(水)	「ジャックと豆の木」	
	「ベルと怪獣王子」	77名
3月10日(水)	「リスのパナシ」	
	「どうぶつ村の大きわぎ」	62名

○ としよかん クリスマスの会 (映画・ゲーム)

12月23日(水)	「雪の女王」	
	「七匹のこやぎ」	約160名

○ かみしばいの会 毎週水曜日 午後3時から3時30分

(2) 伏見分館では、地域の子ども達が、図書館や本に親しむために「読みかかせ」と「手づくりの遊び」の催しをおこなった。

月1回(第4木曜日) 約1時間～1時間半

(3) 図書館職員研修

府民が求める情報と図書館の資料を結びつける仲介者としての図書館職員には、専門的な知識と高度な技能が要求される。当府立図書館では、京都府図書館等連絡協議会と共催で、府下公共図書館、公民館図書室等に勤務する職員を対象に、下記研修会を開催した。

月 日	研 修 テ ー マ	講 師 等	会 場	参 加 者
7. 21	各館の現状と課題について	○事例発表 向日市中央公民館 田辺町立図書館 宮津市立図書館 ○助言 八幡市立八幡市民図書館 沢 田 種 治 氏	京都府立図書館	30人
10. 2	障害者に対する図書館サービスについて	○講演 京都府立図書館 渡 辺 勲 氏 ○実践報告 八幡市立八幡市民図書館	八幡市立 八幡市民図書館	30人
11. 15	文化講演会	○映画 「いつもどこかに本がある」 ○講演 「感動の経験を」 講師 児童文学作家 川 村 たかし 氏	京都市 伝統産業会館	70人
12. 15	図書館全国計画について	○講師 大阪府立中ノ島図書館 奥 寿 二 氏	亀岡市立図書館	35人
2. 17 } 2. 19	図書館等職員 専門講座 (児童サービスについて)	○講師 児童文学者 松 井 直 氏ほか	京都堀川会館	40人

5. 経 費

昭和56年度末における経費（図書館費）は次のとおりである。

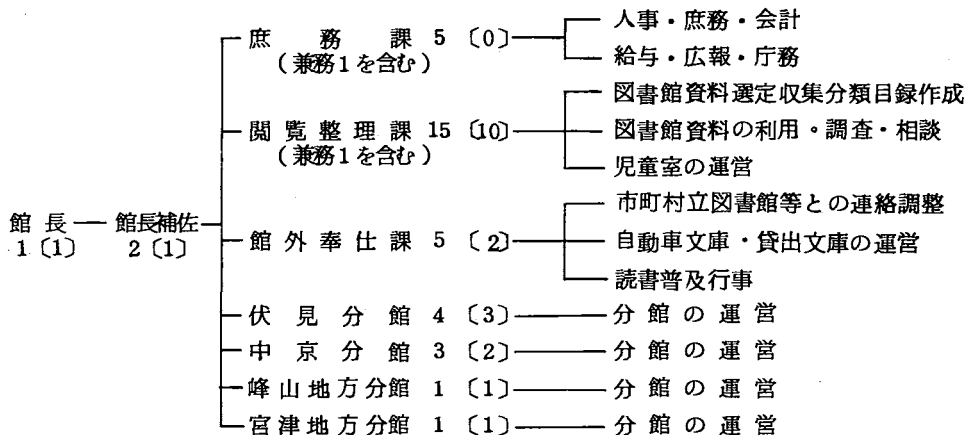
費 目	金 額	割 合	備 考
1 人 件 費	175,809 ^{千円}	76.9%	
2 図書館資料費	18,120	7.9	
（ 図 書 費 ）	（ 16,210 ）	（ 7.1 ）	
（定期刊行物費）	（ 1,910 ）	（ 0.8 ）	
3 その他経費	23,514	10.4	（ 臨時的経費 ） 備考 電動集密書架設置費 6,000 ^{千円} 伏見分館 改修費 4,000 備品購入費 790 近公図研究集会 140 司書専門講座研修 137
4 臨時的経費	11,067	4.8	
計	228,510	100	

館 別 図 書 館 資 料 費 内 訳

館 名 \ 区 分	図 書 費	定期刊行物費	計
本 館	8,800 ^{千円}	1,085 ^{千円}	9,885 ^{千円}
伏 見 分 館	1,125	380	1,505
中 京 分 館	885	380	1,265
地 方 2 分 館	1,200	65	1,265
自 動 車 文 庫	1,840	—	1,840
貸 出 文 庫	360	—	360
巡 回 文 庫	2,000	—	2,000
計	16,210	1,910	18,120

6. 組織

昭和57年度の職員は、館長以下事務職員33名、技術職員2名、計35名（司書有資格者20名）である。組織を図示すると次のとおりである。（注〔 〕内は司書数）（57. 6. 17現在）



7. 施設の概要

館名	施設の概要		館名	施設の概要	
本館 (明治31年) 4月	敷地	3,745.12m ²	峰山 地方分館 (昭和25年) 7月	専有面積	57.00m ²
	建物	2,633.50m ²		構造	鉄筋コンクリート2階建 (峰山町公民館)
	構造	木造レンガ造3階建		建築年	昭和55年
	建築年	明治42年		庁舎の有	峰山町
	収容	閲覧室 132席 新聞雑誌室 24席 児童室 30席		専有面積	52.95m ²
伏見分館 (昭和25年) 2月	敷地	874.01m ²	宮津 地方分館 (昭和25年) 6月	構造	鉄筋コンクリート2階建 (宮津市立図書館内)
	建物	335.53m ²		建築年	昭和46年
	構造	木造平屋建		庁舎の有	宮津市
	建築年	昭和29年			
	収容	閲覧 64席			
中京分館 (昭和24年) 6月	専有面積	158.00m ²			
	構造	鉄筋コンクリート造 (府中京庁舎2階)			
	建築年	昭和40年			
	収容	閲覧 33席			

8. 利用案内（昭57. 4. 1現在）

(1) 所在地一覧

館名	所在地	電話	郵便番号	備考
本館	京都市左京区岡崎成勝寺町9	771-0069 771-2450	606	
伏見分館	京都市伏見区瀬戸物町746	601-9148	612	
中京分館	京都市中京区富小路二条上ル	211-5728	604	
峰山地方分館	中郡峰山町字杉谷	07726-2-5100	627	
宮津地方分館	宮津市鶴賀	07722-2-2730	626	

(2) 開館時間

館名		開館時間	備考
本館	閲覧室 新聞雑誌室	月～土 9.30～19.00	
	児童室	月～土 13.00～17.00	
市内分館	伏見・中京	月～土 12.00～18.00	
地方分館	峰山・宮津	月～金 9.00～17.00	
		土 9.00～12.00	

(3) 休館日

- 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- 日曜日
- 1月2日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで
- 毎月の月末日
- 特別整理期間（特に館長の定める期間）